

2021(令和3)年4月に平磯、磯崎、阿字ヶ浦の3小学校と平磯、阿字ヶ浦の2中学校が統合し、小中一貫校として新たにひたちなか市立「美乃浜学園」が開校します。

開校に先立ち、この学校の最寄り駅として平磯～磯崎駅間に2021年3月13日、「美乃浜学園」駅が開業いたします。

「美乃浜」の名前は、古く万葉集に収められたこの地区の海岸を歌ったとされる和歌に由来する「許奴美乃浜(こぬみのはま)」という一節と、平磯・磯崎・阿字ヶ浦の3地区に共通する美しい海(浜)にちなみ、令和の新しい時代が開校する学校の名前として命名されました。

また、「美乃浜(みのはま)」の「美(み)」には、美しい海(浜)という意味に加えて平磯・磯崎・阿字ヶ浦の三つの地区の融合を表す「三(み)」と、未来への大きな飛躍を表す「未(み)」という意味もこめられています。

この学校の最寄り駅としてわかりやすく、学校名の「美乃浜学園」がそのまま駅名として採用されました。



※ 駅名標には、美しい海と学校名の語源となった万葉集の和歌、「美乃浜学園」校舎屋上にあるソーラーパネル、地元の民謡磯節にちなんだ三味線と近隣海岸に自生するスカシユリが描かれています。



ひたちなか海浜鉄道 路線図

